

🏪 市場価格

ドル建て ドル/toz

Platinum	Price	Date
Open	916.25	2023/12/11
High	965.57	2023/12/15
Low	907.21	2023/12/12
Close	939.75	2023/12/15

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	4293.00	2023/12/11
High	4407.00	2023/12/15
Low	4268.00	2023/12/13
Close	4319.00	2023/12/15

ドル建て ドル/toz

Palladium	Price	Date
Open	950.00	2023/12/11
High	1195.00	2023/12/15
Low	935.00	2023/12/11
Close	1173.00	2023/12/15

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	4441.00	2023/12/11
High	5473.00	2023/12/15
Low	4386.00	2023/12/11
Close	5378.00	2023/12/15

📁 ニュースエクスプレス

プラチナ供給危機 (Dr. David Davis)

世界のプラチナ生産は南アフリカ (72%)、ロシア (11%)、北米 (5%)、ジンバブエ (9%) と、その 81% を地政学的リスクの高い地域に頼っている。南アフリカは失業率が高く、国営企業の運営が引き続き詰まるなど社会不安が高く経済的な問題も多い。不安定なエネルギーの電力供給はプラチナ鉱山に打撃を与えており、ひいては世界の脱炭素化の行方にもつながる。多くの国産の中でも南アフリカのプラチナ生産量は再生可能エネルギーの利用を進めているが、計画停電が今後も続く可能性は消えていない。

<https://www.indigoresources.com/news/The-Platinum-Stock-Supply-Crisis-by-Dr-David-Davis/>

ユミコア、中国にて大規模な燃料電池触媒工場建設に着手

ベルギーのユミコアは、12月1日に中国江蘇省常熟市に建設する大規模な燃料電池触媒工場の起工式を行った。

グリーン水素の利用が増える中で、燃料電池触媒商品の需要は急速に高まっている。ユミコアは過去30年にわたり、さまざまな固体高分子形燃料電池のためのプラチナとイリジウムの燃料電池触媒の研究開発を行っており、その商品は自動車、船舶、航空機、エネルギー貯蔵、水素生産のための水電解装置などに使われている。

耐久性、性能ともに優れた燃料電池触媒の技術力で幅広い産業にまたがる顧客のニーズに応えてきたユミコアは、モビリティ分野における固体高分子形燃料電池触媒の世界の大手に成長してきた。中国に建設する新たな工場は世界最大規模の固体高分子形燃料電池触媒工場になる予定で、完成すれば2030年を通じて増え続ける顧客の需要に応じられるとしている。

<https://www.umicores.com/en/newsroom/news/umicores-broke-ground-for-its-large-scale-fuel-cell-catalyst-plant-in-china/>

Translated by Kazuko OSAWA

📣 WPIC直近の活動

2023年の最新予測として供給不足は年間需要予測の13%に相当する33.3トンに増加し、来年も再びプラチナ市場は供給不足となる見込み。2023年第3四半期は自動車・工業・投資需要の増加で1.2トンの供給不足で3期連続の供給不足となった。2024年の初期予測として、プラチナ市場は供給不足が続き、地上在庫の消費進むことだろう。一方で宝飾品需要の下落スピードはようやく弱まり、底を打つ見通しだ。投資需要は、ETF売却が5.3トンに上ると予測され、高金利が続く中、利息を生まない資産へのプレッシャーが続くだろう。プラチナに対する2024年の経済環境は良いとは言えないが、それでもプラチナ需要の減少は6%に止まると考えられる。2024年のプラチナの鉱山とリサイクルからの供給は引き続き前途多難で、227.3トン (前年比同期+3%)の予測。詳細は**プラチナ四半期レポート2023年第3四半期**をご覧ください。

https://platinuminvestment.com/files/849223/WPIC_Platinum_Quarterly_Q3_2023_IA.pdf

投資家やコイン蒐集家が待ち望んでいた、英王立造幣局の2024ブリタニアプラチナ・オンスコインが今月初めに発表された。王立造幣局の貴金属部門ディレクター、Andrew Dickey氏は、今回の発表について「高度な偽造防止技術と伝統的なデザインを組み合わせた我々のブリタニアコレクションは、時を経て価値の減らない資産をポートフォリオに求めている人々に特別な意味を持つだろう。」と語る。

一方で、中国ではChina Gold Coin Group Limited (CGCG) による初めてのプラチナインゴットが、5月の中国国際コインエキスポにて披露された。今回はCGCGが年に一度発表する十二支の貴金属インゴットコレクションにプラチナが初めて登場する年となる。中国人民銀行傘下で、ほぼ公的な機関とみられているCGCGのような機関が初めてプラチナインゴットを作ったという意味でも、中国の投資家にプラチナがゴールドやシルバー商品と同様の地位を獲得したことを示している。

詳細は**プラチナ豆知識—インゴットに投資**をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/about/50-seconds-in-platinum/2023/12/14>

